

西都市では、市内県立高校が魅力と活力のある学校となるように、様々な支援を行っていますが、現在の支援内容は保護者の経費負担を軽減するものが主であります。

今回、そうした支援策の今後のあり方について、保護者・生徒のご意見を参考といたくアンケートを実施することとしました。

皆様に喜ばれる支援制度にしたいと考えておりますので、御協力をお願いします。

（1）現在の支援制度について

- ① 現在の市の支援制度は、これらは進学を決定する際の一つの要因となりましたか？
（項目ごとに該当する欄へ「○」印をご記入ください。）

項目		内容	要因となった	ならなかった	知らなかった
就学費用等助成金	検定料等助成金	生徒が受験する検定試験料に対する助成。生徒一人当たり 3,000 円。			
	部活動後援費	部活動の遠征費や各種大会への参加費等に対する助成。生徒一人当たり 1,000 円。			
	教育後援費	新入生の経済的負担を軽減するための助成。生徒一人当たり 10,500 円。 ※1年時のみ、その他 500 円			
生徒寮費助成金		県立西都地区生徒寮への入寮者（保護者）への助成。月額最大 10,000 円。※入寮者のみ			
民間講師等招へい補助		講演会や課外授業等を実施する際の講師等招へいに係る経費に対する補助。※学校教育の充実策			
スクールバス運行補助金		聖陵会が運営するスクールバス運行事業に対する補助金。 ※妻高生の対象者のみ			

- ② 現在の市の支援制度は、皆さんに対して効果的と思われますか？
（項目ごとに該当する欄へ「○」印をご記入ください。）

項目		効果あり	効果なし	わからない	理由があればご記入ください
等就学費用助成金	検定料等助成金				
	部活動後援費				
	教育後援費				
生徒寮費助成金					
民間講師等招へい補助					
スクールバス運行補助金					

- ③ 現在、市は支援制度に係る費用として、年間約 1300 万円の予算を計上しています。費用対効果に関しどう思いますか？

項目	回答欄
①経費に見合った内容である ②経費を生かしていない ③わからない	

(2) 今後の支援制度のあり方について

① 今後、皆さんはどのような支援制度を望まれますか？

(該当する支援内容すべてに「○」印をご記入ください。)

	支 援 内 容	回答欄
1	大学進学に向けた予備校費の助成 (例：夏休み期間中の予備校に係る経費の半分を助成)	
2	大学進学の際の報奨金 (例：難関大学へ進学した場合に一時金を支給)	
3	地元企業や地元専門学校との連携強化 (例：地元採用枠の創設、専門学校→企業へ就職ルートの創設など)	
4	部活動強化に関する助成 (具体的に：)	
5	既存支援策の拡充 (どの支援策か具体的に：)	
6	通学に係る支援 (例：遠方から通学する生徒への定期券購入費の補助)	
7	学校給食の導入	
8	P T A活動費に対する助成	
9	市の支援制度は不要	
10	その他 ()	

※なお、学校施設の整備に関する助成は市ではできません。

② 支援制度に関わらず、県立高校に対する市の関わり方についてご意見があればお聞かせください。

--

※ ご協力ありがとうございました。